

【ヒューマン・ロボット学科<新・知能ロボットコース> 平成20年度(2008年度)入学者用】

区分	必修	科目名	単位数	開講期	1年	2年	3年	4年
一般 教養 科目	◎	ランチタイムトークⅠ	2	前	●			
	◎	ランチタイムトークⅡ	2	後	●			
		文化論	2	前	●			
		社会学	2	後	●			
		国際関係論	2	後	●	●		
		歴史	2	前	●			
		生活健康科学	2	休講				
		言語文化論Ⅰ(中国)	2	前	●			
		言語文化論Ⅱ(中国)	2	後	●			
		言語文化論Ⅰ(ドイツ)	2	前	●			
		言語文化論Ⅱ(ドイツ)	2	後	●			
		教育と社会	2	前	●			
		ボランティアの研究	2	前	●			
		スポーツ文化論	2	前	●			
		日本国憲法	2	前	●			
		心理学	2	前	●			
		哲学	2	後	●			
		経済学	2	前		●		
		思想と宗教	2	後		●		
		経営学	2	後		●		
		科学技術史	2	前				●
	小計(21科目)	42						
		日本事情Ⅰ ※1	2	休講	●			
		日本事情Ⅱ ※1	2	休講	●			
		日本経済Ⅰ ※1	2	前	●			
		日本経済Ⅱ ※1	2	後	●			
		日本語Ⅰ ※1	2	前	●			
		日本語Ⅱ ※1	2	後	●			
		小計(6科目)	12					
外国語 科目	◎	英語Ⅰ	1	前	●			
	◎	英語Ⅱ	1	後	●			
	◎	英語Ⅲ	1	前		●		
	◎	英語Ⅳ	1	後		●		
	◎	英語演習Ⅰ	1	前	●			
	◎	英語演習Ⅱ	1	後	●			
	◎	英語演習Ⅲ	1	前		●		
	◎	英語演習Ⅳ	1	後		●		
	△	TOEIC初級Ⅰ	1	前			●	
	△	TOEIC初級Ⅱ	1	後			●	
	△	TOEIC中級Ⅰ	1	前				●
△	TOEIC中級Ⅱ	1	後				●	
	小計(12科目)	12						
数学系 科目	◎	基礎線形代数	2	前	●			
	◎	基礎線形代数演習	2	前	●			
		応用線形代数	2	後	●			
		応用線形代数演習	2	後	●			
		微分学	2	前	●			
		微分学演習	2	前	●			
		積分学	2	後	●			
		積分学演習	2	後	●			
		微分方程式	2	後		●		
		確率統計学	2	前		●		
		複素関数論	2	前		●		
		ベクトル解析	2	後		●		
		小計(12科目)	24					
	物理系 科目	◎	基礎物理実験	2	後	●		
◎		物理学Ⅰ	2	前	●			
◎		物理学Ⅱ	2	後	●			
		物理学演習Ⅰ	2	前	●			
		物理学演習Ⅱ	2	後	●			
		栽培 ※2	2	前	●			
		地球科学	2	前		●		
		電磁気学	2	後		●		
		量子力学	2	後			●	
		生物学	2	前			●	
	小計(10科目)	20						

(注記1) 必選欄の◎印は、必修科目を示す。
 (注記2) 必選欄の△印は、自由単位の科目を示す。
 (注記3) ※1は、留学生の履修科目を示す。
 (注記4) ※2は、中学校教諭1種免許(技術)取得希望のみ履修可能。
 (注記5) ※3は、早期卒業見込者の履修科目を示す。

区分	必修	科目名	単位数	開講期	1年	2年	3年	4年
ヒューマン・ ロボット 専門科目	◎	コンピュータ入門Ⅰ	2	前	●			
	◎	コンピュータ入門Ⅱ	2	後	●			
	◎	コンピュータ実習Ⅰ	1	前	●			
	◎	コンピュータ実習Ⅱ	1	後	●			
	◎	CAD基礎製図	2	前	●			
	◎	二足歩行ロボット製作法Ⅰ	2	後	●			
	◎	二足歩行ロボット製作演習Ⅰ	2	後	●			
	◎	ヒューマン・ロボット学入門	2	前	●			
	◎	ヒューマン・ロボットゼミⅠ	1	前		●		
	◎	ヒューマン・ロボットゼミⅡ	1	後		●		
	◎	材料力学	2	前		●		
	◎	工業力学	2	前		●		
	◎	ロボット製作実験実習Ⅰ	1	前	後	●		
	◎	ロボット製作実験実習Ⅱ	1	前	後	●		
	◎	二足歩行ロボット製作法Ⅱ	2	前		●		
	◎	二足歩行ロボット製作演習Ⅱ	2	前		●		
	◎	基礎プログラミング	2	前		●		
	◎	基礎プログラミング演習	2	前		●		
	◎	メカトロニクス	2	前		●		
	◎	メカトロ実験実習Ⅰ	1	前			●	
	◎	メカトロ実験実習Ⅱ	1	後			●	
	◎	機械力学Ⅰ	2	前		●		
	◎	制御工学Ⅰ	2	前		●		
	◎	ロボティクスプロジェクトⅠ	1	前			●	
	◎	ロボティクスプロジェクトⅡ	1	後			●	
	◎	特別ゼミ ※3	2	後			●	
	◎	卒業研究Ⅰ	4	前				●
	◎	卒業研究Ⅱ	4	後				●
		CAD応用製図	2	後	●			
		ロボット機構学	2	後	●			
		電気回路入門	2	後	●			
		二足歩行ロボット製作法Ⅲ	2	後		●		
		二足歩行ロボット製作演習Ⅲ	2	後		●		
		応用プログラミング	2	後		●		
		応用プログラミング演習	2	後		●		
		機械工作法	2	前		●		
		アナログ・デジタル回路	2	後		●		
		工業力学演習	1	前		●		
		材料力学演習	1	前		●		
		機械設計法演習	1	後		●		
		電子回路演習	1	後		●		
		自律移動ロボット設計	2	後		●		
		コンピュータグラフィックス	2	後		●		
		機械設計法	2	後		●		
		ロボット工学	2	前			●	
		制御工学演習Ⅰ	1	前			●	
		機械力学演習Ⅰ	1	前			●	
		制御工学演習Ⅱ	1	後			●	
		機械力学演習Ⅱ	1	後			●	
		機械力学Ⅱ	2	後			●	
		制御工学Ⅱ	2	後			●	
		新・知能ロボット設計原論Ⅰ	2	前			●	
		新・知能ロボット設計原論Ⅱ	2	後			●	
		自律移動ロボット・プロジェクトⅠ	2	前			●	
		自律移動ロボット・プロジェクトⅡ	2	後			●	
		電気自動車プロジェクトⅠ	2	前			●	
		電気自動車プロジェクトⅡ	2	後			●	
		ソフトコンピューティング	2	後			●	
		設計製図	2	前			●	
		応用設計製図	2	後			●	
		ヒューマン・マシンシステム	2	後			●	
		生体計測	2	後			●	
		シミュレーション工学	2	前			●	
		シミュレーション工学演習	2	前			●	
		エネルギー力学	2	前				●
		流体力学	2	前				●
		工学倫理	2	前				●
		環境工学	2	前				●
		工業法規	2	前				●
		流体力学演習	1	前				●
		エネルギー力学演習	1	前				●
		認知心理学	2	前				●
		脳と行動	2	前				●
		交通システム設計	2	前				●
		スポーツ工学	2	前				●
		木材加工 ※2	2	前			●	
		電子工作実習	2	前				●
		職業指導Ⅰ	2	前		●		
		職業指導Ⅱ	2	後	●			
	小計(79科目)	142						

◇ヒューマン・ロボット学科(新・知能ロボットコース)における進級及び卒業の要件は、次のとおりです。

【ヒューマン・ロボット学科<新・知能ロボットコース> 平成20年度(2008年度)入学者用】

区 分		2年への進級	3年への進級	4年への進級	卒 業
一般共通科目	◎必修	2学年に進級するためには、一般共通科目・共通基礎科目及び専門科目に関して、自由単位を除き、 30単位以上 を修得していなければなりません。	3学年に進級するためには、一般共通科目・共通基礎科目及び専門科目に関して、自由単位を除き、 62単位以上 を修得していなければなりません。	10 単位	12 単位
				-	-
	選択 小計			6 単位	10 単位
共通基礎科目	◎必修			10 単位	10 単位
				-	-
	選択 小計			8 単位	14 単位
専 門 科 目	◎必修			38 単位	48 単位
				-	-
	選択 小計			28 単位	30 単位
合 計		30 単位	62 単位	100 単位	124 単位

<履修上限について>

- ◇1年間に履修できる単位数の上限は、50単位とする。
但し、教職科目及び科目に(再)の付く再履修科目は、履修上限に含めない。

<自由単位について>

- ◇各学年の進級及び卒業に必要な単位数のなかには、自由単位を含めることができない。
自由単位は、次のとおり、各教育課程に規定した単位数を超えて修得した単位のことをいう。
①一般共通科目において、必修12単位を含め、22単位を超えて修得した単位。
②共通基礎科目において、必修10単位を含め、24単位を超えて修得した単位。
③教職科目にて修得した単位。

<進級及び卒業判定について>

- ◇2年への進級は、休学期間を除き、1年以上在籍している1年の学生を対象とする。
- ◇3年への進級は、休学期間を除き、1年以上在籍している2年の学生を対象とする。
- ◇4年への進級は、休学期間を除き、1年以上在籍している3年の学生を対象とする。
- ◇卒業は、休学期間を除いて4年以上(8年以内)在籍し、卒業研究を修了している4年の学生を対象とする。
卒業には、学費を全納していなければならない。

<早期卒業について>

- ◇早期卒業については、早期卒業の認定基準を満たしていなければならない。

<留年生の復級について>

- ◇留年した学生が留め置かれた学年で、自由単位を除き、所定の単位を修得した場合は、教授会の議をへて該当学年への進級を認める。